

## 大人向け環境教育プログラムツール「青森もりもりエコラボ」貸出要領

### 1 目 的

環境問題に対する「気付き」と環境配慮行動の「実践」を促す学びの機会として、地域や事業所等における環境教育・学習で活用する環境教育プログラムツール「青森もりもりエコラボ」（以下「エコラボ」という。）の貸し出し及び使用について必要な事項を定める。

### 2 貸出機関

エコラボの貸し出しは、県環境政策課が行う。

### 3 対 象

貸し出しの対象は、地域等において、主に大人を対象とした環境教育・学習を行う者とする。ただし、政治、宗教、営利目的に使用してはならないものとする。

### 4 貸出物品

エコラボのツール（DVD 2 枚、実験等ツール 1 2 セット（別添一覧のとおり））

### 5 貸出期間

2 週間以内とする。

### 6 貸出方法

- (1) エコラボの貸し出しを希望する者（以下「貸出希望者」という。）は、環境教育プログラムツール「青森もりもりエコラボ」貸出申込書（様式 1）を貸出機関に提出するものとする。
- (2) 貸出希望者は、エコラボのツールの中から希望するツールを自由に選択することができる。
- (3) 貸出機関は、(1) による申請が適当と認められるときは、貸出希望者に対してエコラボを貸し出すものとする。
- (4) 貸し出しを受ける者（以下「使用者」という。）は、貸出機関からエコラボを受け取り、使用後は責任をもって速やかに返却するものとする。

### 7 使用料等

- (1) 貸出料金は無料とする。ただし、運搬に係る経費は使用者の負担とする。
- (2) ツールに係る消耗品は県が購入し、補充する。

### 8 使用方法

- (1) 使用者は、エコラボの使用趣旨に則して利用するものとする。
- (2) 使用者は、第三者に転貸しないものとする。
- (3) 使用者は、エコラボの使用等について、別紙の注意事項により取り扱うものとする。

### 9 そ の 他

- (1) 使用者は、返却時に、使用アンケート（様式 2）を提出するものとする。
- (2) エコラボを使用するに当たり、ケガや事故等があったときは、すべて使用者の責任とし、貸出機関は一切の責を負わないものとする。
- (3) 使用者が、エコラボを滅失または破損した際は、現物または実費をもって弁償させる場合がある。

### 附則

この要領は、平成 24 年 6 月 11 日から施行する。

## 「青森もりもリエコラボ」使用上の注意

- 1 学習マニュアルを参加者に配布する際は、使用者が同マニュアル原本またはCD-Rから必要数をコピーすること。
- 2 DVDは複写してはならないこと。
- 3 講座等において実験を行うにあたっては、参加者全員がはじめに学習マニュアル内にある実験ガイドを一読し、手順を確認してから行うこと。なお、イベント等で不特定多数の参加者が行う場合は、必ず使用者のスタッフが立会のもとで行わせること。
- 4 実験に必要なツールのうち、使用者側が用意するものがあることから、必ず事前に実験ガイドを確認すること。
- 5 実験の中には、コンセントの使用、火気の使用及び換気が必要なものがあることから、必ず事前に実験ガイドを確認すること。
- 6 火気を使用する実験においては、やけどに注意するとともに、防火設備等が作動しないように、必ず火気使用可能な場所で換気をしながら行うこと。
- 7 参加者の中に子どもが含まれている場合は、必ず大人が立会のもとで実験等を行わせることとし、子どものみでは行わせないこと。
- 8 使用後は、必ずツールボックスの内容物及び数量を確認し、学習マニュアル最終ページに記載してある「返却にあたってのお願い」を順守すること。
- 9 ツールを滅失または破損した場合は、直ちに県へ報告すること。

# 大人向け環境教育プログラムツール「青森もりもリエコラボ」概要一覧

(平成24年6月現在)

NO.	プログラム名	実験 カテゴリー	実験等の 目的	所要時間 の目安 (実験)	イメージ図	使用者の 準備物	備考
	DVD 「環境問題入門」 (日経エコロジー)	環境全般	環境問題とは何か？どう取り組むか？について学ぼう	80分 (DVD 60分)		なし	DVDは必要なチャプターのみ視聴可
	DVD 「ビジネス人の 環境対策」 (日経エコロジー)	環境全般	ビジネス人として環境問題にどう取り組むか？を知ろう	75分 (DVD 55分)		なし	DVDは必要なチャプターのみ視聴可
	CO <sub>2</sub> の温室効果	地球温暖化	CO <sub>2</sub> の温室効果を確かめてみよう	60分 (40分)		水(少量)、 ペン(赤・青)各1、 延長コード(適宜)	 使用
	どっちが重い？ 環境思い？	省エネルギー	白熱電球とLED電球の消費電力を比較してみよう	50分 (30分)		なし	
	省エネで快適な 暮らし(夏)	省エネルギー	夏場の遮熱や換気の効果を確認してみよう	70分 (50分)		ペン(赤・青)各1、 延長コード(適宜)	 使用
	省エネで快適な 暮らし(冬)	省エネルギー	冬場の断熱効果を確認してみよう	70分 (50分)		ペン(赤・青)各1、 延長コード(適宜)	 使用
	自然の力で 省エネ？	省エネルギー 新エネルギー	ヒートポンプとヒートパイプの効果を確認してみよう	50分 (30分)		お湯(コップ1杯)、 氷水(コップ1杯)、 タオル1	ツール (5グループ分)
	発電でカーレース！	新エネルギー	異なる発電方法で発電量を比較してみよう	60分 (40分)		熱湯(コップ1杯)、 延長コード(適宜)	
	割りばしから エネルギー	新エネルギー リサイクル	身近なバイオマスからエネルギーを取り出してみよう	50分 (30分)		コンロまたは カセットコンロと ポンベ、割りばし (できるだけ使用 済みのもの)、 ぬれ雑巾、 各グループ数分	 使用  換気 ツール (5グループ分)

NO.	プログラム名	実験カテゴリー	実験等の目的	所要時間の目安(実験)	イメージ図	使用者の準備物	備考
	備長炭で電池!?	新エネルギーリサイクル	備長炭を電池にしてみよう	50分(30分)		水(50cc)、雑巾1、各グループ数分	ツール(5グループ分)
	使った油でHappy Night!	新エネルギーリサイクル	使用済み油をリサイクルしてランプを作ってみよう	50分(30分)		ガラス容器6×7cm程度、使用済み油100cc、以上各人数分、ぬれ雑巾各グループ数分	 使用  換気 ツール(5グループ分)
	使った油でおそうじ!?	リサイクル	使用済み油をリサイクルして石鹸を作ってみよう	60分(40分)		ペットボトル500ml、油性ペン黒、水50cc、使用済み油100cc、以上各人数分、雑巾各グループ数分	ツール(5グループ分)
	ペットボトルto繊維	リサイクル	ペットボトルから繊維を作ってみよう	40分(20分)		ペットボトル500ml、ぬれ雑巾、以上各グループ数分	 使用  換気 ツール(5グループ分)
	エコなマークでカードゲーム	環境全般	環境マークやラベルの理解を深めよう	60分(40分)		なし	ツール(8グループ分)

各プログラムとも、学習マニュアルに、本県の環境問題等の学習内容が共通内容として含まれています。(所要時間20分程度)

所要時間の目安は、参加人数20名程度を想定しているため、人数が多い場合はこの時間よりも長くかかる場合があります。

複数のプログラムを組み合わせることが可能ですが、環境問題全般を学習するDVD(または )と、その他 から までのいずれかを組み合わせて行うプランがおすすめです。

(様式1)

# 大人向け環境教育プログラムツール 「青森もりもりエコラボ」貸出申込書

平成 年 月 日

団体等名	
住 所	
電 話	( F A X )
担当者名	
貸出希望 ツール	NO.とプログラム名を記入 _____ _____ _____
使用日時	
使用目的	
使用場所	
搬送手段 (どちらかに を付けて ください。)	1 直接引き渡し 2 着払による宅配 <平成 年 月 日 時まで到着希望>
貸出日時	平成 年 月 日 ( )
返却日時	平成 年 月 日 ( )

## 【使用基準】

地域や事業所等における環境教育・学習を行う目的で使用するものであること。  
使用に当たっては、貸出要領の使用上の注意及びツール毎のマニュアル等に記載してある  
注意事項を厳守してください。  
使用者側で準備するものもありますので、必ず事前にご確認ください。  
ツール内容の消耗品は県が購入し補充しますので、使用者が補充しなくても結構です。

## 【お願い】

使用後は、アンケートへのご協力をよろしく申し上げます。  
また、差し支えなければ実施風景が分かる写真等の写しをご提供ください。

(様式2)

# 大人向け環境教育プログラムツール 「青森もりもりエコラボ」使用アンケート

平成 年 月 日

使用者	
-----	--

1. 今回使用したプログラムを で囲んでください。

DVD「環境問題入門」	発電でカーレース！
DVD「ビジネス人の環境対策」	割りばしからエネルギー
CO <sub>2</sub> の温室効果	備長炭で電池！？
どっちが重い？環境思い？	使った油でHappy Night！
省エネで快適なくらし（夏）	使った油でおそうじ！？
省エネで快適なくらし（冬）	ペットボトルと繊維
自然の力で省エネ？	エコなマークでカードゲーム

2. プログラムツールの使用目的を記入してください。

--

3. 今回プログラムツールを使用した講座等の対象者及び参加者数を記入してください。  
( 世代や性別の割合など、分かる範囲で記入してください。 )

(対象者)	(参加者数)

4. 使用した感想について、当てはまるものを で囲んでください。

大変役に立った	やや役に立った
あまり役に立たなかった	役に立たなかった

5. 上記4の理由を記入してください。

--

6. プログラムツールの改善点や今後追加して欲しいものがあれば記入してください。

--

ご協力ありがとうございました